

藤枝市文化センター空調設備改修工事

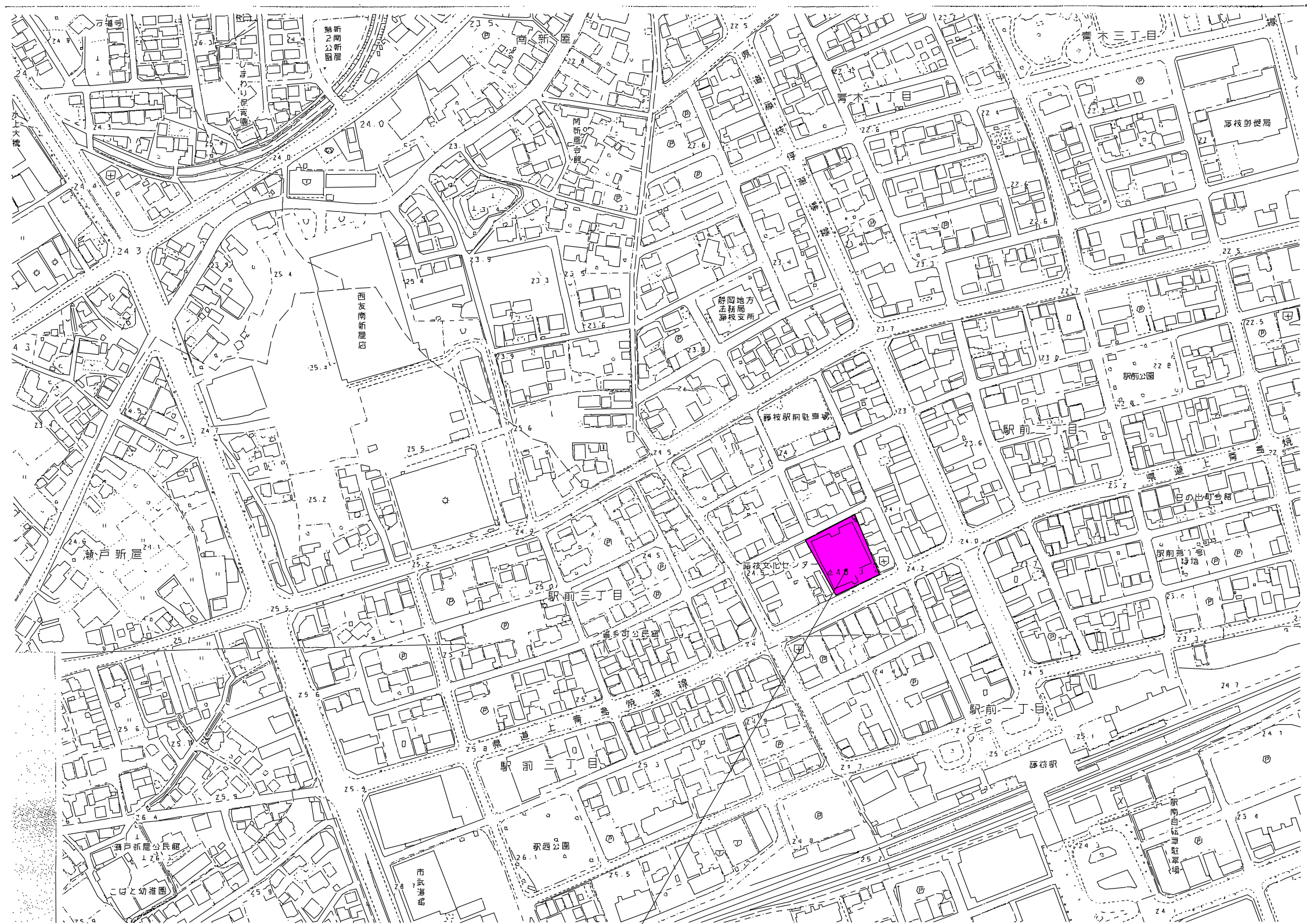
図 面 リ ス ト					
図面番号	図 面 名	SCALE	図面番号	図 面 名	SCALE
M-00	表紙 図面リスト	NONSCALE	E-01	電気設備工事特記仕様書 (R6.4) 1 / 2	NONSCALE
M-01	機械設備工事特記仕様書 (R6.4) 1 / 2	NONSCALE	E-02	電気設備工事特記仕様書 (R6.4) 2 / 2	NONSCALE
M-02	機械設備工事特記仕様書 (R6.4) 2 / 2	NONSCALE	E-03	1、2 階電灯設備 (改修)	1 : 100
M-03	案内図	1 : 2,500			
M-04	配置図	1 : 200			
M-05	空調設備<改修前・後> 1 階平面図	1 : 100			
M-06	空調設備<改修後> 2 階平面図	1 : 100			

機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書								
⑪ 機 器 類 の 落 下 防 止 措 置	12 パネル落下防止措置	天井カセット型空調屋内機にはパネル落下防止措置を行う。 「防災拠点等における設備地震対策ガイドライン（静岡県）」による パネル落下防止措置を行う。	給湯設備	1 配 管 材 料	※ 一般配管用ステンレス鋼管 ・ 鋼管（硬質M） ・ 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ 保温付被覆鋼管（保温14mm以上） 屋内露出 ※ 合成樹脂製カバー 屋外露出 ・ 合成樹脂製カバー ※ ステンレス鋼板	その他	1 ステンレス材を酸洗いたした場合、その廃液は産業廃棄物として適切に処理を行なうこと。 2 鋪装版切断時の濁水は産業廃棄物として適切に処理を行うこと。	
	13 既存ダクトの再利用	改修標準仕様書第3編2. 2. 7「既設ダクトの再利用」による。 ダクト内清掃 ※ 行わない ・ 行う		2 配 管 保 温 外 装				
	14 ダクト保温の範囲	外気取入ダクト（OA）：保温する 外気ダクト（EA）：外壁から1m保温する 給気ダクト（SA）：保温する 還気ダクト（RA）：保温しない 排煙ダクト（SM）：保温しない		消火設備	1 配 管 材 料 屋内一般 ※ 配管用炭素鋼鋼管（白） ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管（STPG370 白管 sch40） ・ 原則としてハウジング形継手は使用しない。 地中埋設 ※ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（VS） ・ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管（STPG370VS 白管 sch40） ・ 2 屋 内 消 火 栓 箱 ※ 製造者標準仕様 ・ 標準図（P - ）による。			
				ガス設備	1 ガ ス の 種 類 ・ 都市ガス Kcal/nm3 ・ 液化石油ガス 24,000Kcal/nm3 2 配 管 材 料 屋内一般 ※ 配管用炭素鋼鋼管（白） ・ 地中埋設 ※ ポリエチレン被覆鋼管（PLP・PLS） ・ ガス用ポリエチレン管（PE） 3 ガ ス メ ー タ ー ※ 貸与品 ・ 本工事 4 ガス漏れ警報機 外部出力端子（※ 有 ・ 無 ） 5 緊 急 遮 断 弁 ・ 設ける ・ 設けない 6 そ の 他 ガスボンベ転倒防止の鎖は本工事とする。			
排煙設備	1 ダクト	※ 垂鉛鉄板 ・ 普通鋼板（板厚 ※ 1.6 mm ・ mm）	衛生器具設備	1 処 理 方 式	合併処理 ・ 建築基準法施行令第35条の認定品による ・ 建設省告示第1292号による。第（ ）（ ）方式	別表 1	名 称	
	2 排煙口の形式	・ 天井取付 （ ・ スリット形 ・ パネル形 ） ・ 壁取付 （ ・ スリット形 ・ ）		2 処 理 能 力	処理対象人員 人 処理水量 m3/日			配管類 ・ 給水管 ・ 排水管 ・ 冷温水管 ・ 冷媒管 ・ 弁類 ・ 仕切弁 ・ バタフライ弁 ・ 逆止弁 ・ 緊急遮断弁 ・ ポンプ類 ・ 給水用ポンプ ・ 空調用ポンプ ・ 消火ポンプ ・ ・ タンク類 ・ 受水槽 ・ 高架水槽 ・ 貯湯槽 ・ 膨張水槽 ・ 空調調和設備工用機材 ○パッケージエアコン ・ 空調調和機（AHU） ・ 冷却塔 ・ ヘッダー ・ 自動制御機器類 ・ 中央監視盤 ・ リモート盤 ・ ・ 給排水衛生設備工用機材 ・ 衛生器具 ・ 水栓 ・ 組立てマンホール ・ ・ 浄化槽 ・ F R P 浄化槽 ・ 動力盤、制御盤 ・ ブローア ・ ・ さく井 ・ スクリーン ・ ・ ・ その他 ・ スリーブ（つば付鋼管） ・ ・ ・ ○ 印の付いたものを適用する。
	3 排煙口開放装置	・ 電気式（遠隔復帰 ・ 要 ・ 不要） ・ ワイヤー式		3 本 体 構 造	・ コンクリート製 ・ F R P 製			
	4 排煙風量測定	建築設備定期検査業務基準書2016年版（（一財）日本建築設備 ・昇降機センター）の排煙風量の検査方法に準ずる。		4 放 流 水 質	BOD ppm 以下			
屋内給水設備	1 配 管 材 料	屋内一般 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VB） ・ 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（PB） 地中埋設 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VD） ・ 水道用ポリエチレン粉体ライニング鋼管（PD）	撤去工事	5 配 管 材 料	・ 一般配管用ステンレス鋼管（ ） ・ 耐熱性硬質塩化ビニル管（ ） ・ 配管用炭素鋼鋼管（白）（ ） ・ ・ 6 土 留 め 工 法 ・			
	2 配 管 接 合	ねじ接合 ※ 100A 以下 ・ A 以下 フランジ接合 ※ 125A 以上 ・ A 以上 （FVB、FVDとする）		1 種 別	・ 浅井戸 ・ 深井戸			
				2 掘 削 方 式	・ ローター式 ・ バックション式 ・ ダウンザホールハンマ式			
				3 ケ ー シ ン グ	※ 配管用炭素鋼鋼管（黒） ・ ※ ステンレス製巻線型 ・ ※ 連続測定 ・ スポット測定			
屋外給水設備	1 上水道加入金	※ 不要 ・ 要（※ 別途 ・ 本工事）		4 ス ト レ ー ナ ー	※ 行う（原水全項目） ・ 行わない			
	2 量水器	※ 貸与品 ・ 本工事（水道事業者の認定品）		5 電 気 検 査	※ 行う（原水全項目） ・ 行わない			
	3 量水器樹	※ 水道事業者の規格 ・ 標準図 形		6 水 質 検 査	※ 行う（原水全項目） ・ 行わない			
	4 配 管 材 料	地中埋設 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VD）（40A 以下） ・ 水道用ポリエチレン二層管（40A 以下） ※ 水道配水用ポリエチレン管（50A 以上） 架空 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VB） ・		1 冷媒（フロン系）の回収	※ 無 ・ 有 （1）冷媒の回収にあたっては、「フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（フロン排出抑制法）」に従って行うこと。 また、法に規定するものの他、次の書類を監督職員に提出すること。 （ア）第一種フロン類充填回収業者登録通知書の写し （イ）フロン類の処理に関する証明書（充填証明書、引取証明書等） （2）行程管理票の様式は、監督職員の指示による。			
屋内排水設備	5 配 管 接 合	ねじ接合 ※ 100A 以下 ・ A 以下 フランジ接合 ※ 125A 以上 ・ A 以上 （FVB、FVDとする） 水道配水用ポリエチレン管は電気融着接合とする	④ 石綿含有建材の除去工事	2 家庭用エアコンの処	家庭用のエアコン等で「特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）」の対象となっているものは、本工事では撤去までとし、処分等については、施設管理者へ引き渡しを行う。			
	6 緊急遮断弁装置	駆動方式 ※ 電気式 ・ 機械式		3 吸 収 冷 凍 機、吸収冷温水機等の臭化リチウム水溶液等	※ 無 ・ 有 関係法令に従い、専門業者により適正に処理すること。			
	7 水圧試験	水道配水用ポリエチレン管は、配水用ポリエチレンパイプシステム協会が推奨する試験方法による。		事前調査 ※ 行う ・ 行わない 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等により石綿を含有している建築材料等の使用の有無について調査する。 分析による石綿含有建材の調査 ※ 行わない ○ 行う（ 1 箇所） 測定箇所等は監督職員の指示による。 石綿粉じん濃度測定 ※ 行わない ・ 行う（ 箇所） 測定箇所等は監督職員の指示による。 石綿作業主任者 石綿作業主任者技能講習修了者又は平成18年3月以前の特定化学物質作業主任者の有資格者の内から選任し、法令に基づき、作業の方法、労働者の指導等必要な措置を行うこと。 石綿含有品 ○ フランジ用ガasket（○ 配管 ・ ダクト） ・ 配管用成形保温材 ・ 天井材 ・ 外壁（ ・ 塗材 ・ スレート ・ ） 撤去部にアスベストを含む材料が使用されている場合は、適切に処理を行い、必要に応じて官公庁等への届出を行うこと。 石綿含有塗材の塗布された外壁及び石綿含有スレート波板等の外壁面に対して、足場及び配管等の支持のため、アンカーを打設する際にも、石綿作業主任者を配置し、外壁面に対して湿度状態とし、集塵機能付き電動工具を使用する等、飛散防止措置を講ずること。				
				1 配 管 材 料	雑排水 ※ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP） ・ 硬質塩化ビニル管（VP） ・ 配管用炭素鋼鋼管（白） ・ 排水・通気用耐火二層管 汚水 ※ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP） ・ 硬質塩化ビニル管（VP） ・ 排水・通気用耐火二層管 通気 ※ 配管用炭素鋼鋼管（白） ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP） ・ 硬質塩化ビニル管（VP） ・ 排水・通気用耐火二層管			
屋外排水設備	2 配 管 施 工	(1)排水横主管に設ける90°曲管は原則として大曲管とする。 (2)排水縦管の下部曲がり管及び排水横枝管の水平曲がり管は大曲管とする。						
	3 試験	満水試験 ・ 行わない ※ 行う 堆試験 ※ 行わない ・ 行う 排水の通水試験は、樹への放流を確認し、報告書を作成すること。 （空調ドレン排水を含む）						
	4 その他	流しの床上部分の配管を硬質塩化ビニル管（VP）とする場合は監督職員と協議する。（フレキシブルジョイントによる接続は不可） 耐火二層管は国土交通大臣認定及び（一財）日本消防設備安全センター性能評定に基づき、伸縮継手を設置すること。						
屋外排水設備	1 放流納付金	※ 不要 ・ 要（ ・ 別途工事 ・ 本工事）						
	2 配 管 材 料	※ 硬質塩化ビニル管（VU） ・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管（RS-VU）						
	3 樹類	マンホールは組立式とする。蓋には汚水、雨水等の文字を入れる。 蓋の鎖 ※ 要 ・ 不要 塩化ビニル製蓋 ・ 要 ※ 不要						
	4 樹の深さ	※ 排水を接続する市町の指針、基準等の規定による。 ・ 以下による。（排水を接続する市町の指針、基準等がない場合） 汚水樹 小口径樹（150mm（流入口径75mm以下に限る））：深さ1,000mm以下 小口径樹（200mm）：深さ1,500mm以下 小口径樹（300mm）：深さ2,500mm以下 雨水樹（n°スケツ付） 小口径樹（150mm）：深さ1,200mm以下 小口径樹（200mm）：深さ1,500mm以下 小口径樹（300mm）：深さ2,500mm以下						

施設分類		設備機器・配管等の支持、固定	左記のうち、横引き配管などの支持
防災上重要な機能を必要とする防災拠点等		ガイドライン*	ガイドライン*
防災上重要な施設		ガイドライン*	標準仕様書
一般の施設		標準仕様書	標準仕様書

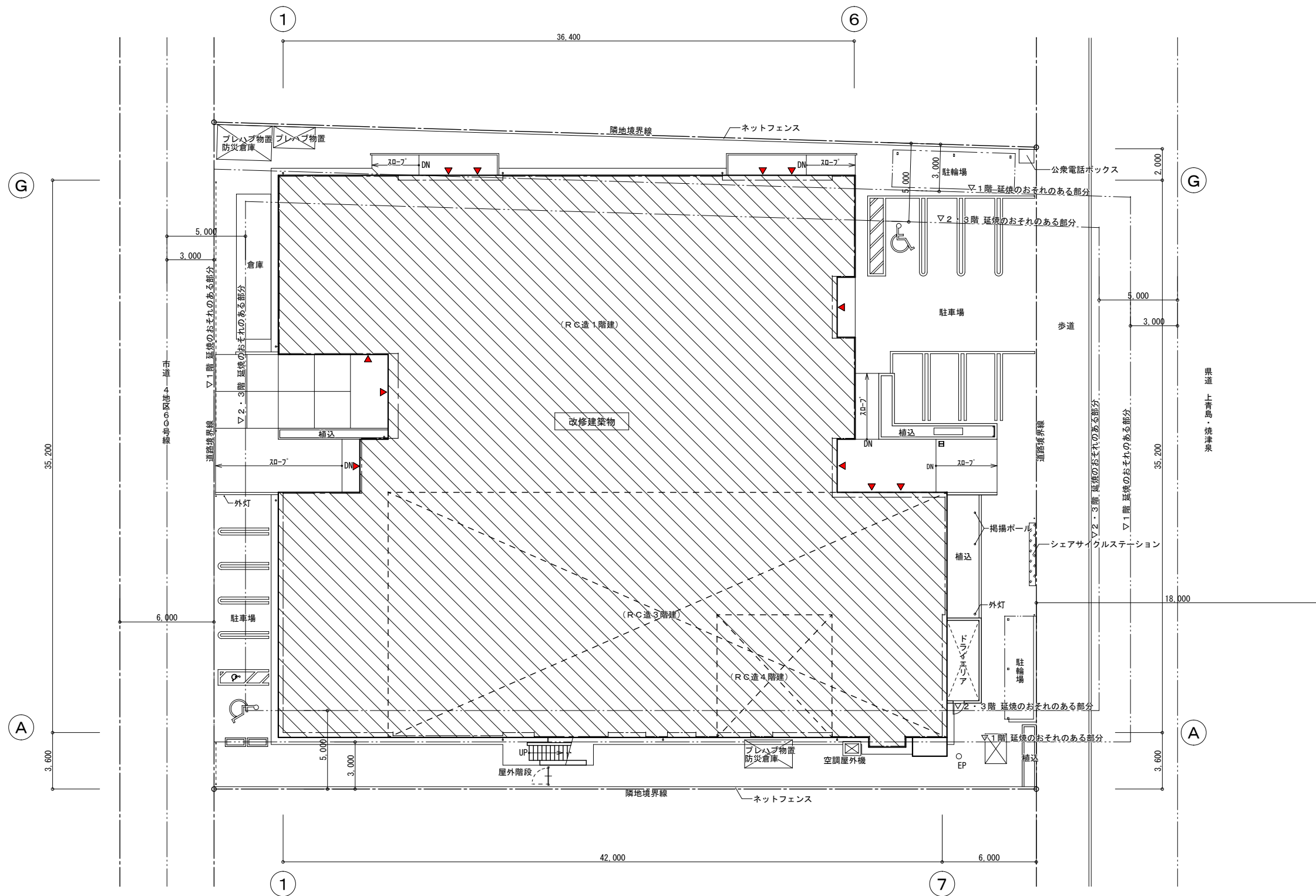
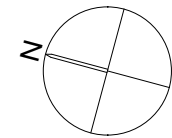
*ガイドラインに記載のない内容は、センター指針を適用する。

青島彰一級建築士事務所		竣工図 ・ 青島 ・	作図 ・ 横山 ・
藤枝市役所市民協働部協働政策課			
藤枝市文化センター空調設備改修工事			
目付	R06.11.08	縮尺	N.S
図名		機械設備工事特記仕様書2/2	
M - 0 2			



案内図 1:2, 500

Project code	Title of the project	Kind of drawing	Scale	Drawn by 青島 彰 Checked by Approved by 青島 彰 Date	 青島彰一級建築士事務所 一級建築士登録 第118124号 青島 彰 一級建築士事務所登録 (10) 第2195号 〒426-0037 静岡県藤枝市青木3丁目14番1号 ソフィアビル3F PHONE054-643-6118 FAX054-643-4354	訂正 * * * * *	Number in set
	藤枝市文化センター空調設備改修工事	案内図	1:2,500				M - 03

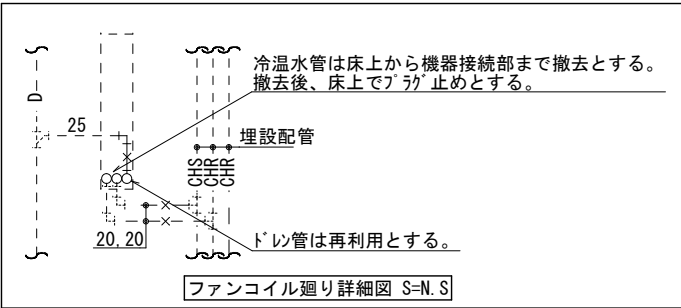
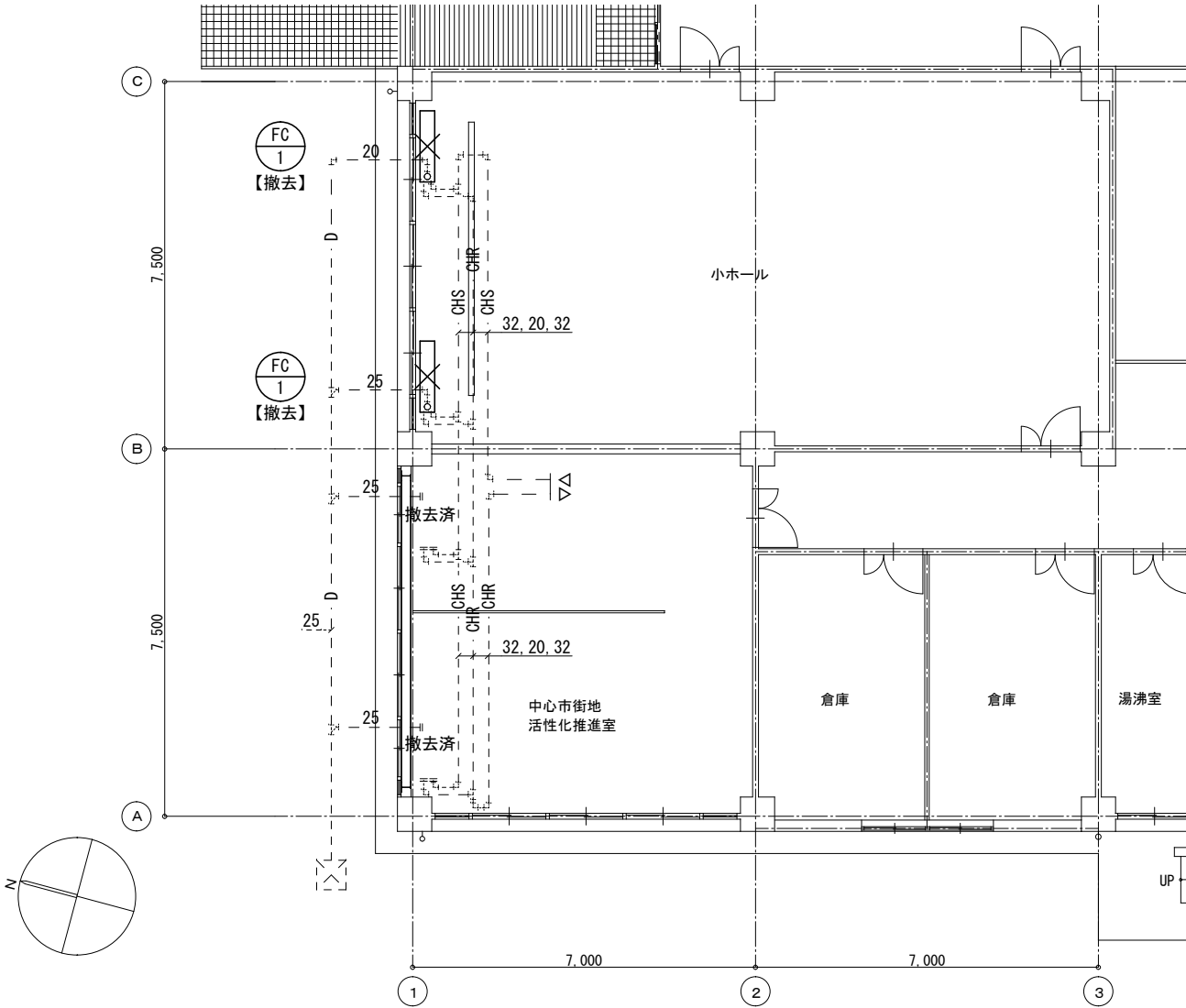


配置図 1 : 200

Project code	Title of the project	Kind of drawing	Scale	Drawn by	青島彰一級建築士事務所 一級建築士登録 第118124号 青島彰 一級建築士事務所登録(10)第2195号 〒426-0037 静岡県藤枝市青木3丁目14番1号 ソフィアビル3F PHONE054-643-6118 FAX054-643-4354	訂正 * * * *	Number in set M - 04
	藤枝市文化センター空調設備改修工事	配置図	1 : 200	Checked by			
				Approved by			
				Date			

改修前

空調機器表						
記号	名称	仕様	電源		台数	設置場所
			φ	V		
FC-1	ファンコイルユニット	床置ロータイプ 【撤去】	1	100	2	1階 小ホール
		冷房：3500 kcal/h 暖房：4860 kcal/h				

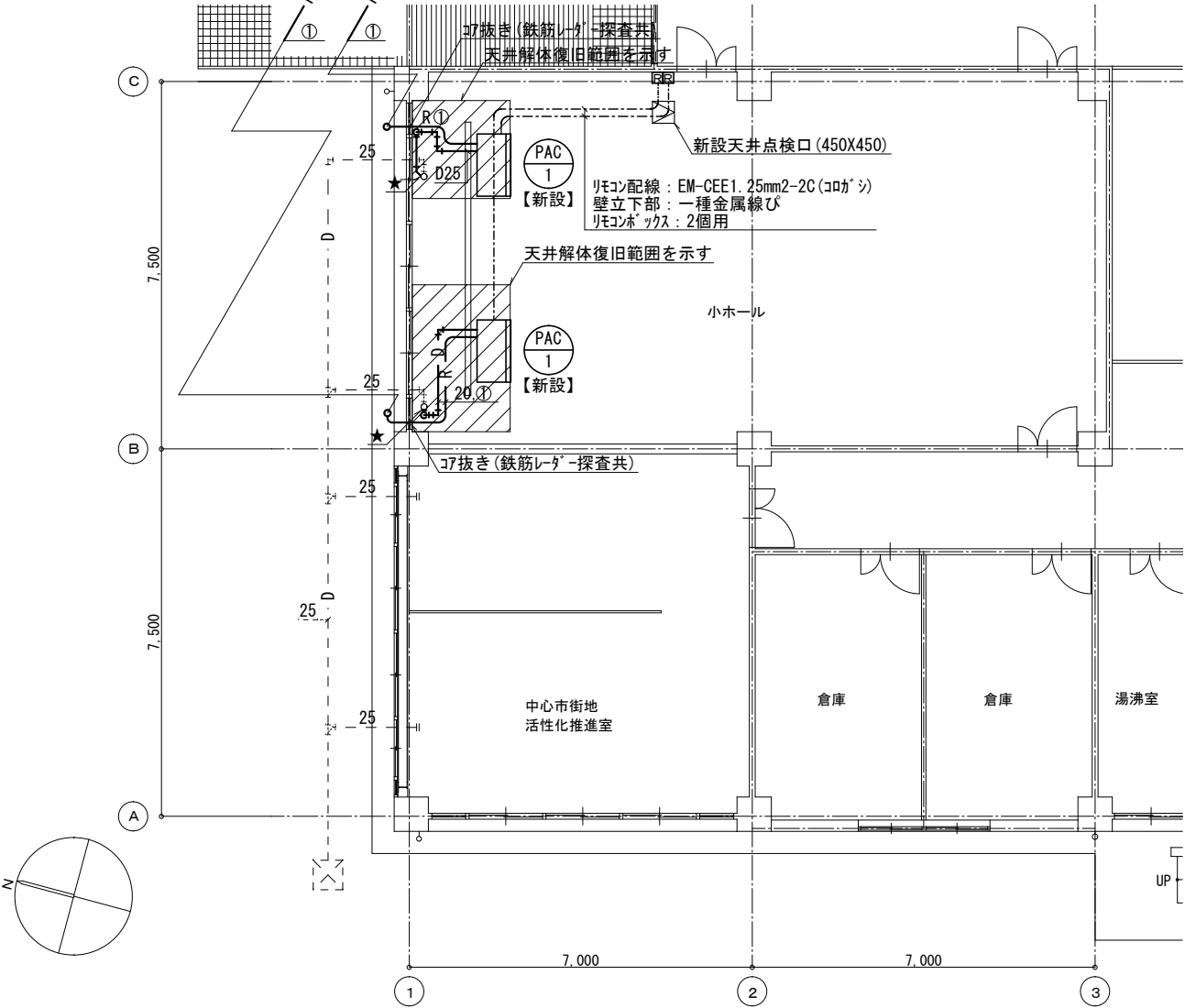


【石綿含有物撤去・処分一覧表】				
寸法	形状	1階小ホール		備考
20A	フランジ	4		配管

- 凡例
- : 撤去を示す
 - - - : 既設のままを示す

改修後

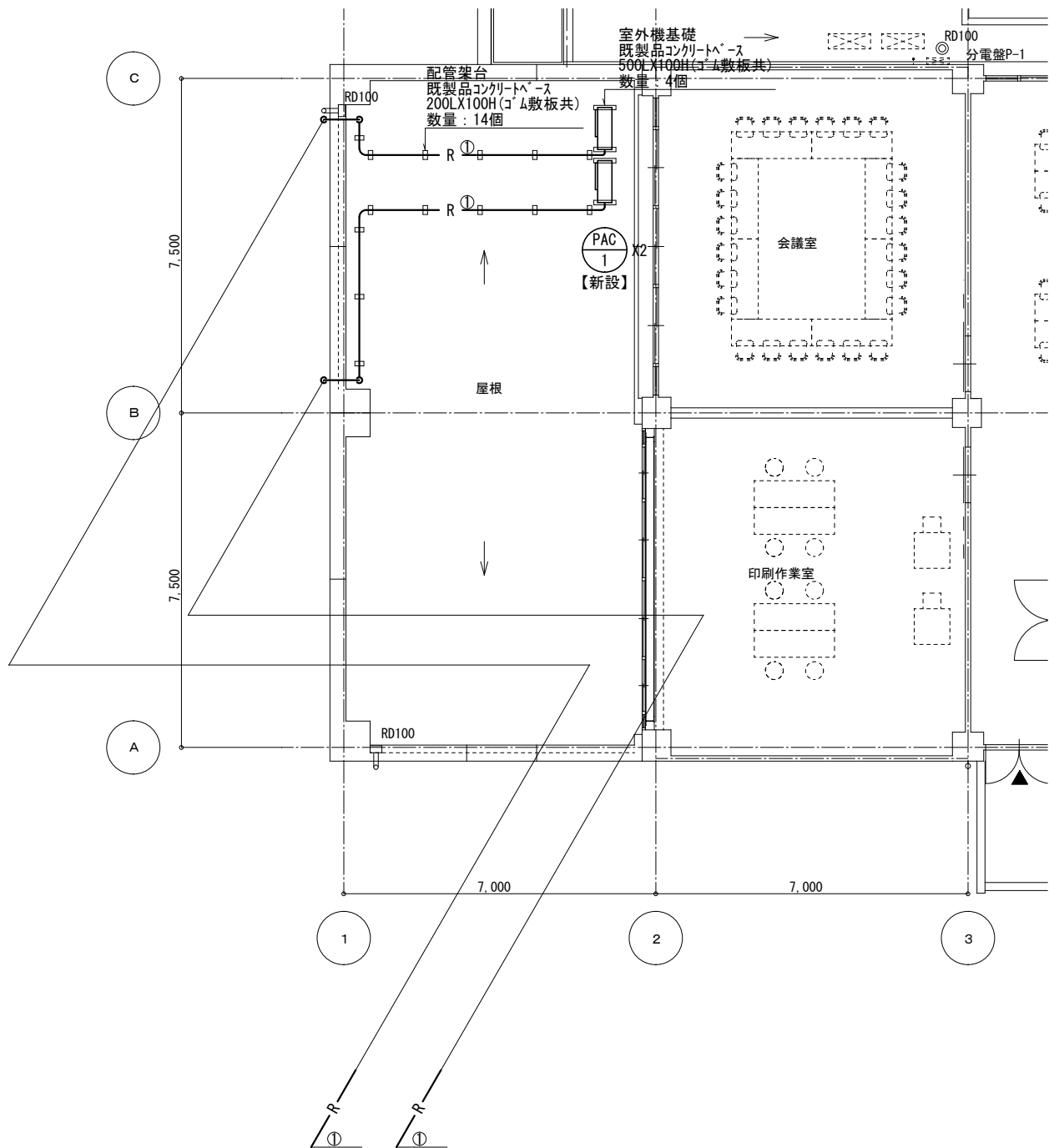
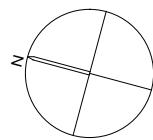
空調機器表						
記号	名称	仕様	電源		台数	設置場所
			φ	V		
PAC-1	空冷HPユニット	天吊型(シグナル)	1	200	2	1階 小ホール
	【新設】	冷房：5.6 kW 暖房：6.3 kW 圧縮機：1.1 kW 消費電力：(冷)1.62 kW / (暖)1.60 kW 送風機：(内)0.091 kW / (外)0.05 kW APF：6.1 ワイヤードリモコン、ドレンアップキット、転倒防止金具、他標準付属品共				参考型番：SSRH63CV(ダイン)



冷媒配管サイズ表			
記号	液管	ガス管	内外渡り配線 (冷媒管共巻)
①	6.35 φ	12.7 φ	EM-EEF2.0mm2-3C

- 凡例
- : 新設を示す
 - - - : リモコン配線を示す
 - . - : 既設のままを示す
 - ★ : 既設接続箇所を示す

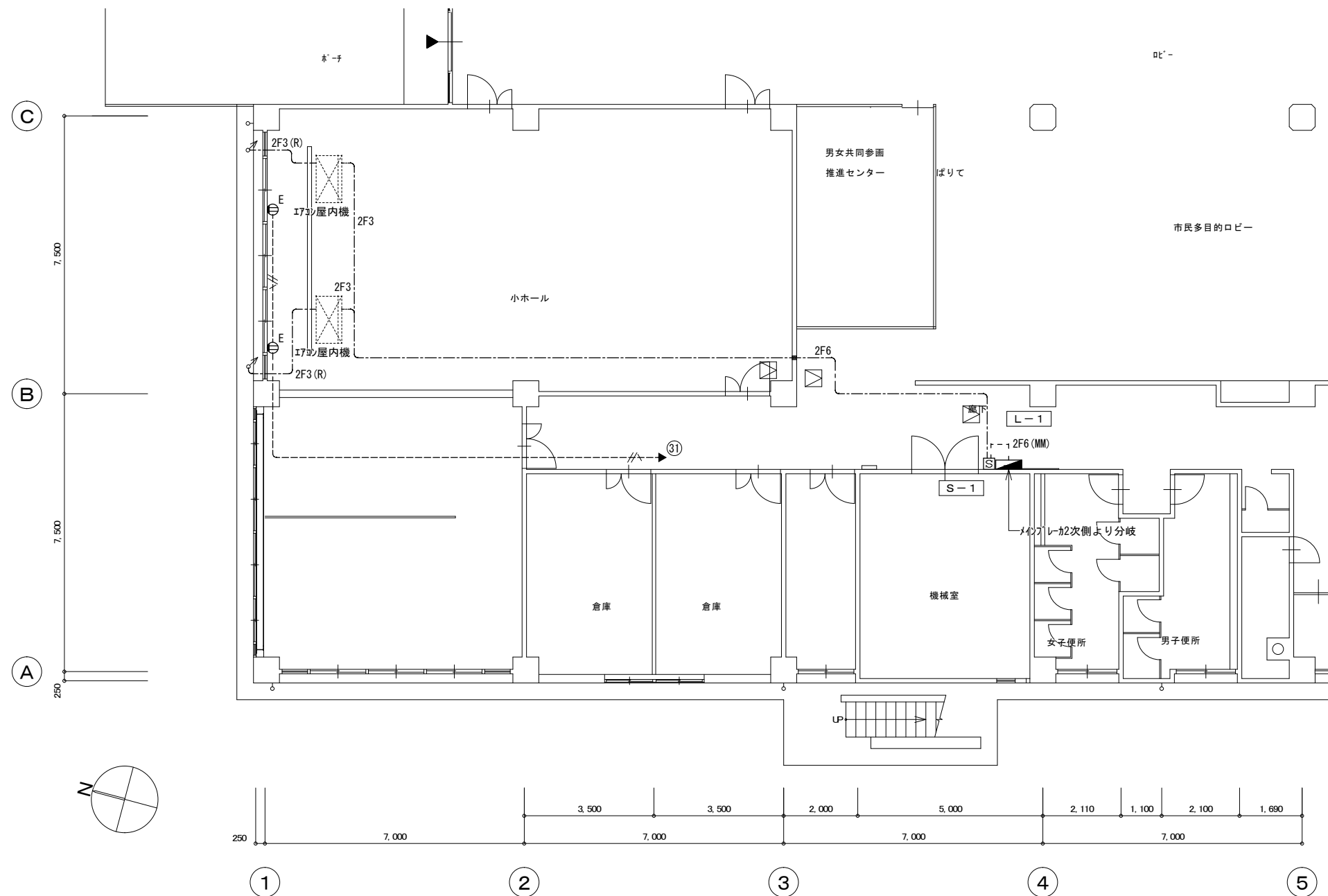
改修後



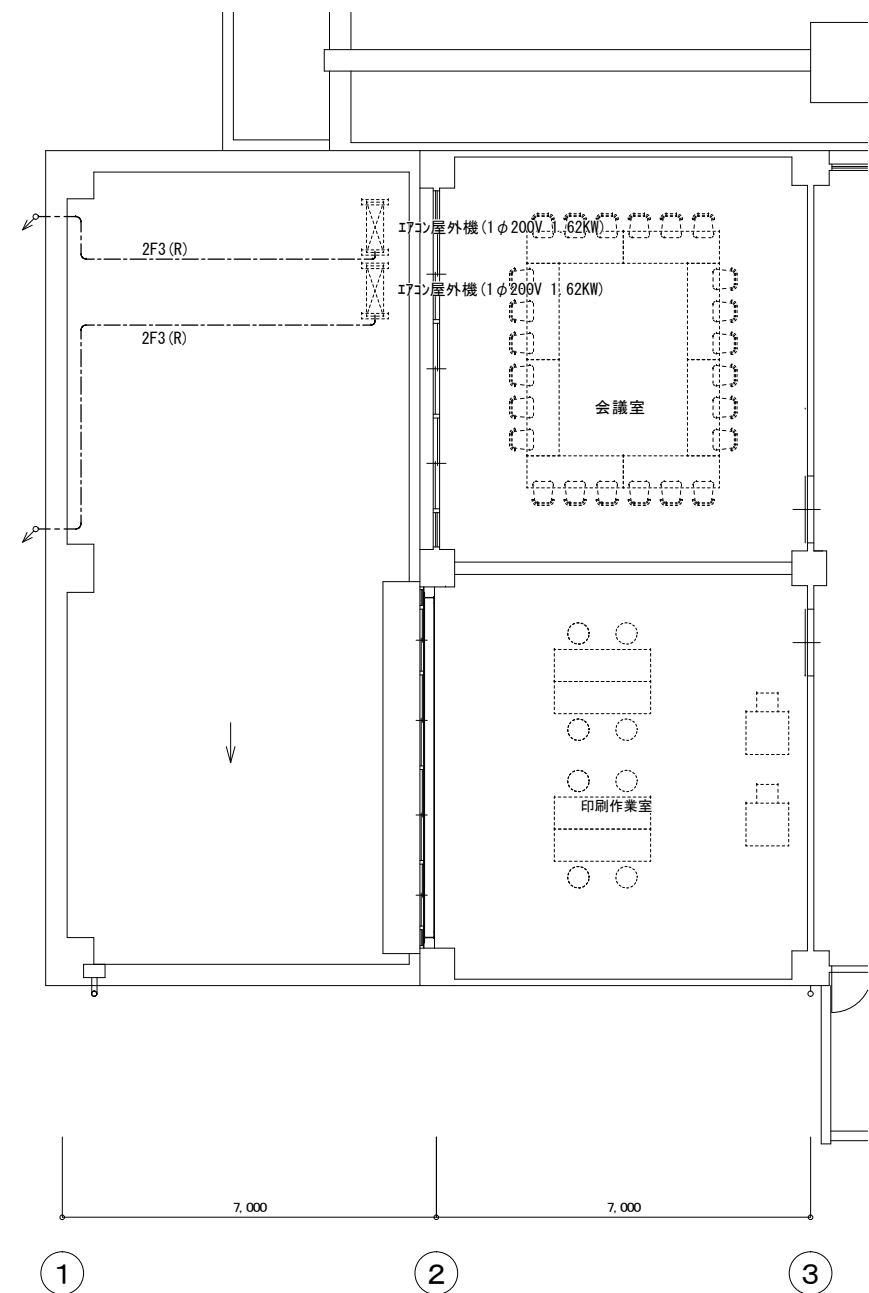
冷媒配管サイズ表			
記号	液管	ガス管	内外渡り配線 (冷媒管共巻)
①	6.35 φ	12.7 φ	EM-EEF2.0mm2-3C

凡例
—— : 新設を示す
- - - : 既設のままを示す

[illegible]



1階平面図（現況・撤去・改修） 1：100



2階平面図（改修） 1：100

- 注記)
- 2F3 EM-EEF2. 0-3C (天井内)
 - 2F6 EM-EEF2. 0-3Cx2 (天井内) 露出立下り (MM1-B) コナボックス取付
 - 2F3(R) EM-EEF2. 0-3C (冷媒管共巻)
 - 2F6 (MM) EM-EEF2. 0-3Cx2 (MM1-B)
 - IV2. 0x3 (19) 配線のみ撤去
 - E 埋込コンセント 2P15A (E付) x1 撤去 撤去後角形カバープレート取付
 - S-1 手元開閉器 1ELCB2P50AF20AT (200V) x2入り
 - 17-抜き部分 鉄筋探査共
 - 天井点検口 450角